

編集後記

■編集委員 (50 音順)

伊熊健一郎
北野正剛

岩崎昭憲
清水一雄

小澤壯治
徳村弘実

北島政樹
東原英二

各学会が専門医制度の確立をめざし、それぞれの教育カリキュラム、専門医試験を施行しているが、学会により専門医取得の難易度に大きな格差があることは周知の事実である。このような実情では国民からみて、専門医とは何なのか疑問をもたれてもしょうがない。

この専門医制度の不信感を強めたのが、がん専門医制度である。18の診療科を含んだ横断的な学会とがん薬物療法専門医を標榜する学会が同時にがん専門医制度の確立をめざしたため、国民あるいは患者団体に不安と不満を与えた。前者の学会は外科系医師の会員が多く、後者は内科系医師が中心で構成されている。従来、抗癌剤治療は外科手術と連携して行われてきた歴史があり、特に現在ほど抗癌剤の効果が高くないため、内科系医師の貢献はそれほど大きくなかった。しかし、近年、分子標的治療などが開発され、また多剤併用や放射線併用により、手術不可能とされた癌が手術をしてみると病理組織学的に癌細胞陰性という症例の報告もある。

このような状況になると Medical Oncologist の必要性や評価も高くなるのは当然である。このような混乱の中で、国民も参加した形でがん専門医制度を構築すべきという意見が主流となり、日本医学会と日本学術会議の努力と仲介により、がんの基礎的学会あるいは全がん協を含めた議論の場が持たれることになった。そこで、日本医学会会長提案による認定医・専門医制度の二段階制が採用され、認定医は横断的な学会が中心となり、基盤的ながん教育と評価を行い、その上に各サブスペシャリティの学会が乗るという形が構築された。

さて、日本内視鏡外科学会でも内視鏡手術に起因する医療事故に苦慮し、一定の技術レベルをもった医師が手術をし、医療事故防止を目的に技術認定制度を確立した。第1回の審査が終わり、合格率に対する国民からのいろいろな反響があったことは喜ばしいことである。将来的には日本内視鏡外科学会が横断的な学会であるために、がん専門医制度のような混乱の轍を踏まぬよう、また国民に視点を置いて誰にでも理解できる制度を作るためにも、各学会のリーダーが互いに意見を共有する地道な努力が必要であろう。

組織のリーダーたるものはどうあるべきかを考えたときに、最近、郵政民営化を強力な指導力で成し遂げたK首相もいるが、最近、その努力に翳りが生じていることをみると、何がベストかわからない。

先日、ある雑誌から良寛の辞世の句を見つけた。「表を見せ、裏を見せて散る紅葉」とある。

近年、日本の社会をみたときに権力、金力、名声をかさにして品格とモラルが極度に低いリーダーが輩出されているが、清貧あるがまを正直に生きることが重要であると教えたこの句こそ、まさに世のリーダーだけでなく、病に苦しむ患者さんを看る医師にも通じるのではないだろうか。

(北島政樹)

日本内視鏡外科学会雑誌 (第11巻 第2号) 2006年4月15日発行・隔月刊

Journal of Japan Society for Endoscopic Surgery (Tokyo)

1部定価: 会員には毎号送付されます。その他については、1部定価 2,835 円 (本体 2,700 円 + 税 5%) となります。

2006 年 年ぎめ予約購読料: 16,500 円 (税込) (配送料: 医学書院負担)

編集・発行: 日本内視鏡外科学会 (代表: 北島政樹)

〒162-0802 東京都新宿区改代町 26-1-B03 有限責任中間法人学会支援機構内

(☎ 03-5206-6007 Fax 03-5206-6008 担当: 佐々木) <http://www.jses.org>

Published by Japan Society for Endoscopic Surgery, 26-1-B03 Kaidaicho Shinjuku-ku,

Tokyo, 162-0802, Japan

©2006, Printed in Japan

発 売: (株)医学書院 (代表: 金原 優) (本誌担当: 蔵田, 中田) <http://www.igaku-shoin.co.jp/>

<http://www.igaku-shoin.co.jp/mag/jses/>

〒113-8719 東京都文京区本郷 5-24-3 (振替口座 00170-9-96693 番)

本誌編集室直通 ☎ 03-3817-5707 (Fax 03-3815-7802 E-mail: jses@igaku-shoin.co.jp)

販売部直通 ☎ 03-3817-5659・5660 (Fax 03-3815-7804)

印刷所 横山印刷(株) ☎ 03-3622-6161 (Fax 03-3625-1591)

広告申込所 (株)文栄社 ☎ 03-3814-8541 (Fax 03-3816-0415)

本誌の内容を無断で複写・複製・転載すると、著作権・出版権の侵害となることがありますのでご注意ください。